

2面 MOX燃料搬入を強行
 3面 沖縄日誌 キーン・ソード23に抗議
 4面 3人の若者が立候補
 5面 吉田生コン事件一審判決
 6面 ジェンダーの視点から安倍政治を斬る
 7面 国は謝罪と補償をせよ
 8面 長期連載 先人たちの闘いを学びかそう

未来

反帝国主義・反スターリン主義 万国の労働者と被抑圧民族は団結せよ!

●発行所 前進社関西支社
 〒532-0002
 大阪市淀川区東三国6-23-16
 (振替 00970-9-151298)

●発行人 佐藤 一

●第1・3木曜日発行
 ●200円(本体182円)
 ●定期購読 購読料(送料別)
 1月 400円(送料188円)
 半年 2,400円(送料1,128円)
 1年 4,800円(送料2,256円)

革命的共産主義者同盟再建協議会 <http://miraikakukyodo.jp/>

末期的危機の岸田政権 生活破壊・日米共同演習許すな

1カ月の間に3人の閣僚が辞任

岸田政権は9月安倍の国葬失敗以降、連月(岸田)ながら政治資金規程にわたる内閣支持率を下落させ、10月からは1カ月の間に3人の閣僚が辞任するという末期的危機が続いている。11月は全マスコミの支持率が30%台へ突入した。しかも山際経済再生大臣は統一教会問題、葉梨法務大臣は死刑で笑いをとる人権

感覚ゼロの人物、さらに寺田総務大臣は政治資金規制を所轄する

岸田内閣は、軍事費2倍化、敵基地攻撃の先制攻撃容認に向けて、12月に安保関連3

軍事大国化すすめる岸田

民の決起で打倒しなく、議の第4回会合(最終回)で、岸田は「必要となる防衛力の内容の検討、予算規模の把握、財源の検討を一体的かつ強力に進めていく」と述べた。



11月19日 国会前行動

領に「徴用工」問題の「解決」を要求するなど、攻撃的姿勢を強めて、この一帯で、日米共同演習成した人たちは「米軍は来ない」と言っている。さらに2019年から19日までの状況が起きている。12月の演習の中止を求めた。また他の住民は「自衛隊は町民を守る演習はしないのか。基地開設50周年にあわせて、空自宮古分屯の演習は何のためか」と疑問を投げかけた。これに対し自衛隊公明党の第5回実務者会議の国民保護の論議では、離島は避難が困難な状況で、4万票で統一地方選に黄信号がともった。馬場は、統一地方選で600議席を取らなければ辞任を公言しているが、3月西人立候補中4位で落選立憲野党の弱体ぶりも大問題だ。それでも維新を撃退し勝利したことは大きく、先ごろ完全な野党共闘で勝利した東京・杉並区長選の勝利引き継ぎ、市民自治・ミニシナリズム(地域主義)を掲げて根付かせたい闘いは、始まったばかりだ。

維新兵庫首長とりり5連敗

尼崎 市民の力で撃退

11月20日投票の尼崎市長選は、前教育長の松本真さんが維新の兵庫首長とりり作戦を大差で打ち破り勝利した。これで維新の兵庫首長とりりは、神崎川で大阪に隣接する阪神間で5連敗(宝塚2回、伊丹、西宮、尼崎)となった。選挙戦は早朝から緑ジャンパーで駅前を制する維新に対し危機感

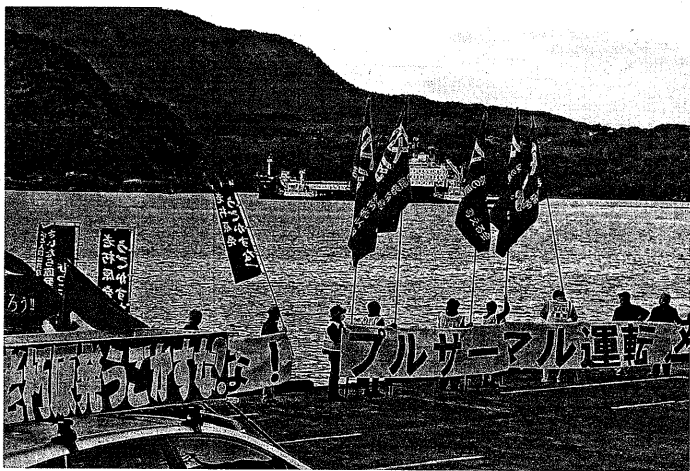


市長選最終日、JR立花駅南で維新撃退にもりあがる尼崎市民(11月19日、午後7時59分)

MOX燃料搬入を強行

関西電力・高浜原発

11月22日



輸送船(パシフィック・イーグレット号)に抗議のシュプレヒコール(11月22日 福井県高浜町)

11月22日早朝、関西 OX燃料搬入を強行し、電力は高浜原発へのM た。未明から音海地区

の物揚げ広場(高浜原発の北、福井県高浜町音海地区の最北端)に続々と抗議のために人々が集まってこる。対岸に高浜原発が見える。集まった人々が、怒りの声を上げるなか、輸送船は午前7時10分、高浜原発の専用港に着岸した。

MOX燃料とは

専門家の木原壯林さん(若狭の原発を考える会)に聞いた。MOXを燃料とする原発プルサーマル運転は、(通常の)ウラン燃料運搬に比べて、格段に危険。

MOX燃料を積んだ輸送船は、さる9月17日にフランスのシェルブル港を出航し、日本に向かい、約2カ月かけて到着。プルサーマル運搬「注」をして

いる高浜3号機用の核燃料であるMOX(1)酸化ウランとMOX中のプルトニウムが不均質化する(いわゆるプルトニウムスポンジの生成)。(4)MOX燃料では、中性子束(中性子密度)が多く、高出力で、燃料運搬に比べて、格段に危険。

燃料である。

原発対岸での抗議行動を終えた後、全体は車で音海展望台に移動。同所から関電高浜原発の北ゲートにむけてデモ。ゲート前で、抗議行動を展開した。

料被覆管を腐食する。また、プルトニウムからは、核分裂生成物ガスとヘリウムガスであるアルファ線の放出が多く、燃料棒内の圧力が高くなり、被覆管の破損を招く。(2)MOX燃料では、プルトニウムの高次化によって、中性子を吸収しやすいアメリカシウムが生成し、原子炉の運転や停止を行う制御棒やホウ酸の効きが低下する。(3)MOX中のプルトニウムが集まって核燃料が不均質化する(いわゆるプルトニウムスポンジの生成)。(4)MOX燃料では、中性子束(中性子密度)が多く、高出力で、燃料運搬に比べて、格段に危険。

料被覆管を腐食する。また、プルトニウムからは、核分裂生成物ガスとヘリウムガスであるアルファ線の放出が多く、燃料棒内の圧力が高くなり、被覆管の破損を招く。(2)MOX燃料では、プルトニウムの高次化によって、中性子を吸収しやすいアメリカシウムが生成し、原子炉の運転や停止を行う制御棒やホウ酸の効きが低下する。(3)MOX中のプルトニウムが集まって核燃料が不均質化する(いわゆるプルトニウムスポンジの生成)。(4)MOX燃料では、中性子束(中性子密度)が多く、高出力で、燃料運搬に比べて、格段に危険。

料被覆管を腐食する。また、プルトニウムからは、核分裂生成物ガスとヘリウムガスであるアルファ線の放出が多く、燃料棒内の圧力が高くなり、被覆管の破損を招く。(2)MOX燃料では、プルトニウムの高次化によって、中性子を吸収しやすいアメリカシウムが生成し、原子炉の運転や停止を行う制御棒やホウ酸の効きが低下する。(3)MOX中のプルトニウムが集まって核燃料が不均質化する(いわゆるプルトニウムスポンジの生成)。(4)MOX燃料では、中性子束(中性子密度)が多く、高出力で、燃料運搬に比べて、格段に危険。

料被覆管を腐食する。また、プルトニウムからは、核分裂生成物ガスとヘリウムガスであるアルファ線の放出が多く、燃料棒内の圧力が高くなり、被覆管の破損を招く。(2)MOX燃料では、プルトニウムの高次化によって、中性子を吸収しやすいアメリカシウムが生成し、原子炉の運転や停止を行う制御棒やホウ酸の効きが低下する。(3)MOX中のプルトニウムが集まって核燃料が不均質化する(いわゆるプルトニウムスポンジの生成)。(4)MOX燃料では、中性子束(中性子密度)が多く、高出力で、燃料運搬に比べて、格段に危険。

米軍Xバンドリーダー基地撤去 「キーン・ソード23」即時中止

京都



日米共同演習に反対して力強くデモ行進(11月22日、京都市)

11月12日、京都市内で、「岸田政権の軍拡・改憲に反対し、いまこそ東アジアの平和を!」米軍Xバンドリーダー基地撤去11・12京都集会がおこなわれ70人が参加した。主催は、米軍Xバンドリーダー基地反対・京都連絡会。集会冒頭、9月に逝去された同会の山本純事務局長に対して黙祷をおこなった。

続いて、主催者あいさつがあり、①11月10日から始まった日米共同演習「キーン・ソード23」に強く抗議し、その即時中止を求め、②岸田政権のもとで進められようとしている戦争政策、日米安保体制の強化に反対する、③戦争政策を押し進めるための排外主義を呼びかけた。さらに、最近、南西諸島(琉球弧)を訪問した団体メンバーから「進む琉球弧の軍事要基化」について報告がおこなわれた。メッ

現場からの報告

京丹後現地から駆けつけた永井友昭さん(京丹後市議・京丹後宇川の風代表)がスライドを使用して現地報告。12月11日に京丹後市内で開催される「米軍基地いらんちゃフェスタ2022」への参加を呼びかけた。

連帯発言

NO BASE! 沖繩とつながる京都の会、若狭の原発を考える会、連帯労組関西生コン支部が連帯発言をした。

NO BASE! 沖繩とつながる京都の会、若狭の原発を考える会、連帯労組関西生コン支部が連帯発言をした。



安倍の国葬に反対して御堂筋を北上するデモ隊400人 この力が岸田を追い詰めている(9月27日、大阪市内)

八方ふさぎの岸田政権が安倍や菅以上に極反動化を示しているのが、原発再稼働、40年規制撤廃の動きだ。電力不足を理由に経済産業省主導で原発全面推進にかじを切ってきた。委員長が交代した原子力規制委員会はますます原発推進委員会と化している。3・11福島原発事故などない、地域からの創意で持続可能な社会を作り出していこう。

新自由主義と闘う

これらの戦術的衆衆闘争の構築と、安倍政権時代に社会の全分野で極限まで強められた新自由主義への徹底批判が求められている。

反原発・狭山の闘い

電力不足を理由に経済産業省主導で原発全面推進にかじを切ってきた。委員長が交代した原子力規制委員会はますます原発推進委員会と化している。3・11福島原発事故などない、地域からの創意で持続可能な社会を作り出していこう。

立憲民主党の裏切りを許さない

このように自民党・岸田政権の危機と反動的姿勢が露骨になっていくとき、この政権を倒し労働者・市民の生活を第一とし、戦争への道を阻む政治を作るのではなく、これを救済する動きが野党第一党に立憲民主党から出てくる。すなわち枝野幸男元代表の「選挙戦での消費税減税は誤り」という主張だ。これに

尼崎で維新惨敗 「身を切る改革」沈没

そんな中、11月20日投票の尼崎市長選で維新候補が無所属の前教育長に3万票近くの差をつけられて惨敗した。兵庫東部は大阪府内に同調する動きがある。また野田佳彦元首相の安倍追悼演説をもちあげ、これへの批判は許さないという学

人民の闘いの爆発

人民の闘いの爆発になった馬場伸幸は、3月西宮市長選を前に「兵庫の首長取り」を宣言し、これが「政

沖縄日誌 11月

「キーン・ソード23」に抗議

11月5日 名護市辺野古のキャンプ・シュワブゲート前で6月以來「地建設反対」を訴え、来5カ月ぶりに、第1土曜日「県民大行進」が開催された。市民766人が参加。米軍が要塞化されている宮古、与那国、石垣など離島の日米訓練を止めよう。辺野古の埋め立てを止めよう。県選出の国会議員、県

11月6日 名護市辺野古のキャンプ・シュワブゲート前で6月以來「地建設反対」を訴え、来5カ月ぶりに、第1土曜日「県民大行進」が開催された。市民766人が参加。米軍が要塞化されている宮古、与那国、石垣など離島の日米訓練を止めよう。辺野古の埋め立てを止めよう。県選出の国会議員、県

11月7日 名護市辺野古のキャンプ・シュワブゲート前で6月以來「地建設反対」を訴え、来5カ月ぶりに、第1土曜日「県民大行進」が開催された。市民766人が参加。米軍が要塞化されている宮古、与那国、石垣など離島の日米訓練を止めよう。辺野古の埋め立てを止めよう。県選出の国会議員、県

金光男さんが講演

新たな反戦闘争を

11.6 大阪



11月6日、大阪市内「ロックアクション」で「文政権退陣後の韓国は今」と「北朝鮮と統一教会」に関する金光男さんの講演会が告すことになり、今回主催は「戦争あかん! 国は今」について報告したい。

金光男さん講演会

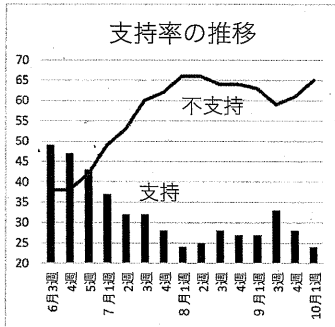
朝鮮戦争以来の危機的事態

講師は今の状況について「いつ軍事衝突が起きるか分からない状況であり、軍事衝突がおきればどこまで

母口ナルド・レーガンと若国から出撃したステルス戦闘機F35を投入した軍事訓練をおこなった。8月には朝鮮戦争を想定した合同軍事演習を規模を拡大し実施。9月と10月には同空母を投入した海上機動訓練をおこなった。北朝鮮は10月4日、青森上空を通過する中距離弾道ミサイルを発射した。これに対し、米韓合同軍は10月31日と11月5日まで250機が参加するかつてない大規模な「ピジョント・ストーム」(自衛隊の風)作戦をおこなった。

新たな反戦闘争を

「敵基地攻撃能力賛成」と闘い、「平和的かつ外交的解決」を求め、韓国民衆と連携していく新たな反戦闘争が死活的に求められている。講師はこの課題に挑戦するのはここに闘おうと結んだ。



「韓国ギャラップ」調査より作成

共同通信の世論調査によると「敵基地攻撃能力賛成」が53%、反対が38・4%だった。



12月11日、宮古島でブルーインパルスが展示飛行をおこなう

老朽原発を考える講演会

「43年超えの老朽かつ被災原発... 東海第二原発の再稼働をとめる会、東海第二原発差止訴訟原告団世話人」

講演：川内原発20年延長阻止！向原祥隆さん (ストップ川内原発！3・11鹿児島島実行委員会)

とき：12月3日(土) 午後6時15分〜8時半

ところ：キャンパスプラザ京都・第一会議室

主催：若狭の原発を考える会

老朽原発うごかすな！関西電力全国集会

「超危険な美浜3号、もう廃炉！」

とき：12月4日(日)

午後1時〜2時半 集合

※終了後、歩いて「つつぼ公園」まで移動

午後3時 つつぼ公園から三ノ木スタート

午後4時半頃 なんばで解散

ところ：関西電力本店前(地下鉄肥後橋駅/京阪中之島線渡辺橋)

主催：老朽原発うごかすな！実行委員会

連絡先：090-1196517-1002

安全でなかった南京国際安全区

映画「ミニウオートリン」

南京よ、とこしえに(日本初公開)

ピデオメッセージ「南京国際安全区について」

講演：「国際安全区で命をかけた人たち」

松岡環さん

とき：12月10日(土) 午後2時

ところ：ドーンセンター7Fホール(大阪市中央区)

主催：南京の記憶をつなぐ2022

今、宮古の空にブルーインパルスじゃない! 12・10講演会

講師：伊勢崎賢治さん

とき：12月10日(土) 午後4時〜6時

ところ：宮古島市立未来創造センター大ホール

主催：12月行動実行委員会

090-9784-1545

「チエルノブイリ・ヒバクシャ救援関西」発足31周年のつどい

とき：12月18日(日) 午後1時半〜4時半

ところ：大阪市立総合生涯学習センター第1研修室

主催：チエルノブイリ・ヒバクシャ救援関西

憲法講演会「防衛3文書」を斬る!

「専守防衛」から先制攻撃へ!

講演：青井末帆さん(学習院大学大学院法務研究科教授)

とき：12月18日(日) 午後2時

ところ：PLP会館・5F大会議室(大阪市北区)

主催：とめよう改憲! おおさかネットワーク

宮古島に米軍もやって来る

12月11日、宮古島でブルーインパルスが展示飛行をおこなう

玉城知事は、米軍が島市が県に要請していること否定的見解を示した。

(杉山)

闘争案内

老朽原発を考える講演会

講演：「43年超えの老朽かつ被災原発... 東海第二原発の再稼働をとめる会、東海第二原発差止訴訟原告団世話人」

講演：川内原発20年延長阻止！向原祥隆さん (ストップ川内原発！3・11鹿児島島実行委員会)

とき：12月3日(土) 午後6時15分〜8時半

ところ：キャンパスプラザ京都・第一会議室

主催：若狭の原発を考える会

老朽原発うごかすな！関西電力全国集会

「超危険な美浜3号、もう廃炉！」

とき：12月4日(日)

午後1時〜2時半 集合

※終了後、歩いて「つつぼ公園」まで移動

午後3時 つつぼ公園から三ノ木スタート

午後4時半頃 なんばで解散

ところ：関西電力本店前(地下鉄肥後橋駅/京阪中之島線渡辺橋)

主催：老朽原発うごかすな！実行委員会

連絡先：090-1196517-1002

安全でなかった南京国際安全区

映画「ミニウオートリン」

南京よ、とこしえに(日本初公開)

ピデオメッセージ「南京国際安全区について」

講演：「国際安全区で命をかけた人たち」

松岡環さん

とき：12月10日(土) 午後2時

ところ：ドーンセンター7Fホール(大阪市中央区)

主催：南京の記憶をつなぐ2022

今、宮古の空にブルーインパルスじゃない! 12・10講演会

講師：伊勢崎賢治さん

とき：12月10日(土) 午後4時〜6時

ところ：宮古島市立未来創造センター大ホール

主催：12月行動実行委員会

090-9784-1545

「チエルノブイリ・ヒバクシャ救援関西」発足31周年のつどい

とき：12月18日(日) 午後1時半〜4時半

ところ：大阪市立総合生涯学習センター第1研修室

主催：チエルノブイリ・ヒバクシャ救援関西

憲法講演会「防衛3文書」を斬る!

「専守防衛」から先制攻撃へ!

講演：青井末帆さん(学習院大学大学院法務研究科教授)

とき：12月18日(日) 午後2時

ところ：PLP会館・5F大会議室(大阪市北区)

主催：とめよう改憲! おおさかネットワーク

三人の若者が立候補表明

れいわキックオフ集会に参加して

中島 淳

11月13日、大阪府吹田市のれいわ新選組の堀口こうすけさんの吹田市議に立候補するたのめキックオフ集会が開催された。れいわ新選組からは大阪市淀川区から立候補予定の前島かずきさん、同市東淀川区から立候補予定の堀口さんはいはい、ならも参加した。

堀口こうすけさん 堀口さんは1985年生まれの36歳。大阪産業大学卒業後、厨房器具メーカーに正社員として入社するも、あまりの強労働と劣悪な労働条件に1年もたず退社。派遣会社に登録して低賃金と重労働かつ不安定な仕事の中でやりたいこともわからず、もがき、さまざま

う日々が10年も続いた。「人間は生きていくだけ価値がある」といふ主張に共感し、社会を改革することに希望をたまたま聞いたとき「あ、私のことを話している」と感じたという。すべインターネットでも山本太郎のユーチューブを探して聞き、今、ある地域で働かざるをえない人たちの声に訴え、社会を変えていくことを決意している。公約として消費税廃止、最低賃金1500円、奨学金徳政令等のほか、辺野古新基地建設中止、原発即時禁止・被ばくさせない、をかかげている。

たかはいちろうさん たかはいちろうさんは1977年生まれで45歳。創価大学法学部卒で学会3世。有事法や安保法に公明党が自民党と組んで成立させていくのを見たとき、たかはいちろうさんは、公明党はもう平和の党ではなくなってきたと思っただけで、公明党批判を現役中、東淀川区で公明党のポスターの隣にたかはいちろうさんのポスターを貼ってあげる学会員も生まれてきている。さらには毎朝、各駅頭を使い捨てるなどエネ現場の中で、ユーチューブで山本太郎の政見放送を目にし、



若い世代の3人が立候補表明

れいわの中には多くは新自由主義と真逆の若者たちがいる。れいわの中でいっしょに活動していく中で、なぜ彼らがれいわにひかれるのか少しずつわかってくる。

来春の統一地方選挙に全力をあげよう 今、岸田政権は支持率低落で危機に直面している。岸田首相は、来年5月の広島での先進7カ国サミットの議長として「成功」させ、総選挙に打って出るといわれている。しかし、政権が来年5月まで持つのかという声も聞かれる。

選挙に大敗した立憲は野党共闘から逃げ出し、政権にすりよるため維新と急速に接近している。こういうなか、将来への不安にもがきながら低賃金と重労働、そして不安定な派遣で働くしかない労働者や、生産性を理由に過酷な労働を強制されている若い人たちや女性に働きかけていく候補者の当選をなんとかも実現していこう。

新自由主義は、会社(資本)の役に立たない人間は価値がないと、人間をおとしめ、絶望をつくりだし、自殺したくなるような社会を生み出している。れいわの「人間は生きていくだけで価値がある」というメッセージ

石川さんの無実を確信

狭山現地調査に参加して

河内次郎

部落解放同盟全国連合会と「狭山事件の再審を実現する大運動」の呼びかけによる10・30狭山現地調査に参加しました。

狭山の現地調査は一度行ったことがあるのですが、事件現場一帯は説明を聞かなければ思いつくこともできないほどの変わりようでした。入間川駅は狭山市駅になり、殺害現場とされた雑木林は駐車場に、隣接するOさんの畑は住宅になってしまっているなど一変してしまっています。

調査は警察によってつくられたでっち上げの「Oコース」の①狭山市(入間川)駅西口、②荷小屋跡、③荒神様(神社)、④出会い地点(X型十字路)、⑤殺害現場(駐車場)とOさんの畑(住宅)から石川さん宅(焼失)まで約2時間でした。説明を聞いた後、疑問点を話し合ったりしながら歩いた時間がかかりましたが、殺害現場を中心として半径500メートルほどの意外と狭い範囲の出来事なのだと感じ

「止め」る事ができるのか？ かなりの危険行為だと思われる「Oコース」には全く臨場感がない、というの当に小さい社です。ここに露店が並び、のべ700〜800人の人と農作業をしていたOさんの証言(悲鳴のようなもの)は聞いていない。雑木林は当時まばらに立木がある状態で、Oさんが農作業をしていた畑の桑の木も背丈は大人の腰くらいのものでした。両地点からは互に見通せる関係です。刑判決を下した一番の内田裁判長だけでは、現場のルミノール反応は判決文で「右は、応検査などの証拠開示を拒否して最終意見書を出した」と述べています。頭アピール・要請行動など、できることはすべてやり切り東京高裁判長に「熱と光」の声を届けよう。

お勝手のカモイはとだ！こんな理由(非科学・不合理・論理矛盾)で無実の人を虫けらのように扱ひ、人生にたいしては悪いのか！

「175.9センチ、数字だけで判断する」という見えない見えない、人生にたいしては悪いのか！

「発見されたの？」と思ふほどの身近なところ、手を伸ばせば身長120センチ程度、現地調査を通して上まで届くことを考え、事実調べをしてもらえは必ず無実が明らかになる」という石川さんの訴えを改めて確信することができました。

証人・証人・鑑定人尋問、抜き判決など絶対に許すことはできません。

11月末と言われている次の三者協議が最大の焦点です。検察が殺害現場のルミノール反応は判決文で「右は、応検査などの証拠開示を拒否して最終意見書を出した」と述べています。頭アピール・要請行動など、できることはすべてやり切り東京高裁判長に「熱と光」の声を届けよう。

2022年度狭山キヤラバンスタート集会
とき：12月17日(土) 午後2時
ところ：釜ヶ崎ふるさとの家(阪堺線「今池」西)

ジエンダーの視点から安倍政治を斬る ④

夫婦別姓で家族が壊れる？

その逆ではないか

石川 由子

2021年、自民党 での旧姓をそのまま使えられない。は選択的夫婦別姓ワ 使用を拡大すること 各種資格、パスポート 例え「佐藤」さんと 「田中」さんが法律婚 認めている。しかし、 「佐藤」姓になっ パスポートの通称使用 外国人では通用しな 要求されるのは当然の 通称使用は先 延ばし戦術としか考え

じめが発生したのな ら、いじめ自体が問題 なのであって、姓が違 うことが問題なのでは ない。さらに今の結婚 事情に全くあっていない 理由だ。現在、法律 離婚する人の三分の一 が 女性差別を温存せよ と言っているのだ。「家 制度」のもとでは女性 は「家」に従属するこ とを強制された。戦前、 前と比べれば行使しや すい。だからこそ支配 層は危機感を持って決 定、財産権など家族 に関する決定権のすべ てをもち取った。その もとで自立できない女 性たちは結婚以外の人 が失われる

まさに家制度を守り 法律婚する人のほぼ半 数はファミリーネーム など関係ないのだ。 ④ 墓は誰が守るの か？ 日本のお墓は「〇〇 家の墓」と書いてある。 お墓は「家」の象徴だ。 がなくなるのは大変な ことなのだろうが、弟 姉がご先祖の姓を認め ず、お墓を守ることが ないということになっ ている。 自民党の女性議員が 親子の愛情は断ち切ら れてしまっている。 次回は天皇制と戸籍 制度について書いてみ

宝島裁判 11月18日 大阪地裁

請求棄却の不当判決

11月18日、大阪地裁 (小川嘉基裁判長) は、 のために出版に協力し た。しかし、宝島社と 担当編集者は、原稿を 改ざんし、できあがっ た本は「コロナ禍で値 崩れた女性を買って 応援しよう」という差 別のものになってい 出版された。 さらに中国バッシ ングやセクシャルマイ ンリティの人権を無視 するような内容も含ま れているという。出版 面交換のみが漫然とお 直前の1月24日にゲラ 上を見、村上さんが抗 争の争点及び法律上 議したにもかかわら ず、「出版が2月10日 対する見直し」につい

て、当事者が把握で きないまま結審を迎え た。原告から証拠申し出 (本人尋問及び証人尋 問) がおこなわれてい るにもかかわらず、裁 判官は理由をのべてる ことなく一方的に申出を 却下。 2022年9月15日 被告(宝島社)から 準備書面が提出された が、原告に反論の機会 を与えることも、意見 を聞くこともなく、翌 16日の期日において結 審を強行した。 原告代理人 仲岡 しゅん弁護士によれ ば、このような訴訟指 揮は、判決の内容を云々する以前の話で、

こんなひどい裁判官は いままで見たことがな いという。 原告の村上さんは、 「こんな判決は認めら れない。断固、控訴し てたたかう」と決意を 述べてた。 3つの行為が不法行 為であり違法だと主張 している。1つは改ざ り、今後は論議には 出向するつもりはない と言っているからだ。

編集者を訴えた第2訴訟

10月6日大阪地裁で 宝島社の編集者・角田 裕彦を訴えた裁判の口 頭弁論がおこなわれ、 支援者多数が集まっ た。被告側は、本人も 弁護士も出廷しなかつ た。村上さんは、な かに伴って村上さんが 被った賠償を求めると 訴えている。3つ目が 強要行為。村上さんが、 途中から共著者になり たくないと、「降りる」 と言ったことに対し て、1千万円の損害賠 償が降ってくるからや り続けろと言った行為 が強要。被告側はこれ に対する答弁書を出し ており、3点とも否定 している。被告側の弁 論は戦前共産党員だっ た父親が、スターリン 鋼鉄の人から取った 鉄の志ということも深

訃報 米澤鐵志さん



11月12日、米澤鐵志 さんが亡くなりました。 私たち革共同再建 協議会は2007年の 発足前後から大変お世 話になりました。とり 鉄の好意により、米澤 さんらの乗った被爆電 車が運行され、米澤さ んに案内をしていただ きました。また名前の 各種集会などで被爆体 験講話をおこなってい ます。 (大久保一彦)

らぬお世話になりました。心からお悔やみ申 上げます。 米澤さんは1945 年8月6日、広島電 車の中で被爆。被爆の 同年母親と妹が死亡。 55年第一回原水爆禁止 世界大会に構成詩で参 加。以降毎年原水爆禁 止世界大会に参加。58 年立命館大学入学。以 降京都で反戦平和の運 動を担う。75年頃から、 小学校、大学、病院、 各種集会などで被爆体 験講話をおこなってい ます。(〇)はくは満員電車 で原爆を浴びた11 歳の少年が生きぬいた ヒロシマ(より)

優生保護法問題の全面解決をめざす10・25全国集会

国は謝罪と補償をせよ

木々 繁

列島をコロナ禍と厳しい寒波が覆う中、何ら、しかし決して諦めず闘ってこられた。重もの困難をのりこ

難に心身を削られながら動き始めたのである。そのなかで、新たに、西スミ子さんをはじめ

1都2県6人の被害者が9月26日、全国3地裁判に一斉提訴。原告は計31人(うち5人が死去)となり、互いに緊密に連携しつつ、「10・25全国集会」に立ち上がった。

こうして、「優生保護法問題の全面解決」の機運は、原告の方々の長年の苦闘によって大きくたぐり寄せられた。その現実的勝利への転化は、今や原告の高齢化による「待たない」の要請であると

ともに、私たち労働者階級人民に課せられた責務となったのだ。

原告の自己解放的闘いは「全面解決」への突破口開いた

集会は11時半、垂れ込める曇天と寒気を振り払う「全面解決」への強固な意思が会場を包みなかで始まった。

優生保護法被害弁護団共同代表の西村武彦さんが開会の挨拶、つづいて、優生保護法問題の全面解決をめざす

「国は私たちの幸せも不幸もすべて奪った」「夫が手術され、子どもができないことがショックだった。毎日泣いていました。亡くなった夫の遺志を継いでたたいます」「身体と人生を返してほしい」「お金なし」の要請であると

謝ってほしいだけなんだ。国は私たち被害者一人ひとりに謝ってほしい」「このままでは、死んでも死にきれない。国に謝罪を求めると名を公表し本年9月

神疾患」を理由に不妊。初の顔・名前公表の提訴)道央の夫妻(妻が知的障害を理由に中絶・不妊。夫は昨年死去)

第2次提訴―野村花子・太朗夫妻(仮名、聴覚障害)

第3次提訴―加山まり子・徹夫妻(聴覚障害)

第1次提訴―佐藤由美さん(仮名、知的障害)の義姉・佐藤隆子さん(仮名)がかかって発言。

第2次提訴―飯塚淳子さん(仮名、知的障害)

第3次提訴―東二郎さん(仮名、顔公表)の知的障害)男性原告のDさん(知的障害)は死去。

千葉利二さん(統合失調症と知的障害をもつ男性。本年9月実名公表し提訴)知的障害の2人(本年9月提訴)

東京地裁：北三郎さん(仮名、顔公表。少年時「不良」の理由で)

西スミ子さん(脳性まひ者、子宮摘出。顔と名を公表し本年9月提訴)

静岡地裁：宮川さん(本庁、聴覚障害)、武藤千恵子さん(浜松支部。視覚障害者として初提訴)

名古屋地裁：聴覚障害の夫妻(本年9月提訴)

大阪地裁：第1次地裁に空ひばりさん

「優生保護法問題の全面解決にむけて」

藤井克徳さん(優生連)がコーディネーターとして、「全面解決にどうもとも大母体保護法への改定後の2000年代に強制不妊手術)

森敏行さん(京都新聞社滋賀県優生保護被害者情報公開請求訴訟原告)

連帯のあいさつ

浅野史郎(元宮城県知事)、尾辻かな子(一般社団法人LGB女性障害者ネットワーク代表)と応答し、自己決定権奪回の闘いの大切さ、国の謝罪・補償の不可欠性、障害者団体の連携した被害実態の調査・検証の重要性などが確認された。

さらに、及川智さん、草川けい子

「優生保護法問題の全面解決にむけて」

山本秀樹さん(優生連)が指名され発言。

次いで、優生連事務局次長の池澤美月さんが集会アピールを読み上げ参加者全員の手で確認、最後、優生連共同代表の大竹浩司さんの閉会あいさつで集會を終えた。

3時半からデモ行進。日比谷公園、財務省官邸前、衆議院前、国会図書館前のコースを「旧優生保護法による強制不妊手術 国は謝罪と補償をせよ」の横断幕を先頭に「国は！責任とれ！」「いますぐに！」「わたしたちも！生きていける！」「同じ社会に！生きていく！」「いのちを分けなさい！社会をつくらう！」「優生保護法解決しよう！」の声を熱く高く首都のど真ん中に響かせた。

「10・25」の歴史的大成功を出発点に、原告の不屈の闘いを分厚く支え、年度内に迫る各地高裁における勝利判決がちりちり、優生保護法問題の全面解決に向かって前進しよう。

おわびと訂正

352号7面木々論文上から4段目「中(誤)ここまでは3月の大阪高裁(正)ここまでは2月の大阪高裁

354号5面記事(誤)飯塚順子さん(正)飯塚淳子さん

おわびして訂正します

兵庫優生保護法被害国賠訴訟(控訴審)の結審を傍聴して

11月15日、大阪高裁で兵庫優生保護法被害国賠訴訟の第1回口頭弁論がひらかれた。傍聴席は満席で、抽選に外れた方々もいた。この日、結審し、次回は午後3時。

法廷

昨年8月3日、神戸地裁において「棄却す

「優生保護法問題の全面解決にむけて」

藤井克徳さん(優生連)がコーディネーターとして、「全面解決にどうもとも大母体保護法への改定後の2000年代に強制不妊手術)

森敏行さん(京都新聞社滋賀県優生保護被害者情報公開請求訴訟原告)

連帯のあいさつ

浅野史郎(元宮城県知事)、尾辻かな子(一般社団法人LGB女性障害者ネットワーク代表)と応答し、自己決定権奪回の闘いの大切さ、国の謝罪・補償の不可欠性、障害者団体の連携した被害実態の調査・検証の重要性などが確認された。

さらに、及川智さん、草川けい子

45分ほど控訴人からの意見陳述がおこなわれたが、国からの陳述はなかった。

その後、場所を近くの会場に移して、優生保護法による被害者達への謝罪と補償の報告集會

小林賢二さん、鈴木由美さん、相原健吾弁護士が発言し、連帯の挨拶は、優生連共同代表・藤原久美子さん、大阪弁護士会の辻川圭乃さん、大阪聴覚協会の副会長・磯野孝さん、愛知県聴覚障害者協会の方などが発言した。

長期・読み切り連載

大庭伸介

先人たちの闘いの成功と失敗を学び現在に生かそう

怒涛の如き労働者の進撃

悔やまれる(革命の逸機)②

をめぐり大衆行動は6月に入っても燃え上がった。しかし、占領軍が備蓄していた食糧を大量に放出するに及んで、ようやく下火に向かった。

郎内閣が総辞職に追い込まれた。女性が参政権を得た戦後初の総選挙が実施され、自由党が第1党になった。しかし農林大臣を引き受けた。2月1日、内務・厚生・商工・司法の4大臣が生産管理を違法とする共同声明を発した。生産管理を放棄し谷区民のデモが赤旗を掲げ、官城内に突入し、天皇家の台所を暴行を演じたのだ。

共産党と総同盟(日共産党と総同盟)が、全国各地で激発した。5月20日、最高司令官マッカーサーが声明を発し、食糧獲得を求め大衆行動を暴民デモと非難した。24日に怒りの前に、「乏しきを分かち、苦みしを共にする覚悟」を天皇から推挙された最後の首相幣原喜重

長い間の戦争で田畑も遅配が続いた。田舎に生まれ育った兵や旧植民地からの引揚者で人口が一気に急増し、食糧は完全に底をついた。都市部では食糧の配給が1日1人1000カロリーに過ぎず、しかも平均5日

総同盟が「ストライキよりも生産管理の方が日本経済の復興に役立つ」という趣旨の共同声明を発し、妥協ははかられた。これ以降生産管理闘争は下降線をたどることになる。

日本共産党こそ革命を裏切った犯罪者である

生産管理は深刻な生活苦の中で自然発生的に生まれた争議戦術であった。だが、これを発展させて工場に解放区を築き、それを基盤に労働者が国家権力を奪取する可能性を秘めていた。しかし残念なことに、共産党はそのような思想も戦略も持ち合わせていなかったのだと答えている。

敗戦によって、経営者、政府当局者がなかば喪心状態にあり、支配体制が大きく揺らぎ、1カ月以上も政治的空白が続くなかで、犯した裏切りに無自覚なのである。

読者新聞従組の書記長から共産党の本部員が広がった。なお、チェン人もイングリシ人も名前が違うだけで同一民族である。

イングリシ人の映画監督スラムベク・マミーロフも一晩だけこの約束で借りて読み、



皇居坂下門に押し寄せるデモ隊(1946年5月19日)

が、全国各地で激発した。5月20日、最高司令官マッカーサーが声明を発し、食糧獲得を求め大衆行動を暴民デモと非難した。24日に怒りの前に、「乏しきを分かち、苦みしを共にする覚悟」を天皇から推挙された最後の首相幣原喜重

冬期カンパにご協力をお願いします

郵便振替 口座番号 0097009151298
加入者名 前進社関西支社

郵送 〒532-0002 大阪市淀川区東三国 6-23-16
前進社関西支社

「民族の問題とペレシヨックで眠れず、侵略によって破壊されたテレビ回線を修理しながらこの映画を放映した。小説は孤児院にいる水」と叫んでいたのだ。

1944年2月、朝6時に広場に集められたチェチェン人はソ連軍に包囲され、貨車に積み込まれた。その数50万人。4分の3が途中で死亡したといわれた。ドイツに協力するナチス地帯を通り、コーカサスに近い駅で停車したとき、プラターリンによって中央アジアに強制移住させられたのだ。スターリン「ヒューッ」という奇妙な声があり、「生気がなくなった貨車の中、破棄された名誉を回復させる身が突然生き返り、格子の中の子供たちの手や眼や口が次々はりつき、入れ替わり立ち代わりお互いに押しつけられていた。その時、武装した兵士が現れた。『騒ぐな! チェチェンめ!』と車面を叩くと、死のような静けさが訪れた。貨車に乗せられたのは強制移住親プーチン勢力はチェチェン民族の裏切り者の子もたちだったのだ。

この小説は、チェチェンを含めたコーカサス等の少数民族の中からは反ロシアの地下水脈が滔々と流れていることを実感させる。一パンはチェチェン語で読を勧めたい。

『コーカサスの金色の雲』

チェチェン民族の強制移住

三船二郎

「民族の問題とペレシヨックで眠れず、侵略によって破壊されたテレビ回線を修理しながらこの映画を放映した。小説は孤児院にいる水」と叫んでいたのだ。

1944年2月、朝6時に広場に集められたチェチェン人はソ連軍に包囲され、貨車に積み込まれた。その数50万人。4分の3が途中で死亡したといわれた。ドイツに協力するナチス地帯を通り、コーカサスに近い駅で停車したとき、プラターリンによって中央アジアに強制移住させられたのだ。スターリン「ヒューッ」という奇妙な声があり、「生気がなくなった貨車の中、破棄された名誉を回復させる身が突然生き返り、格子の中の子供たちの手や眼や口が次々はりつき、入れ替わり立ち代わりお互いに押しつけられていた。その時、武装した兵士が現れた。『騒ぐな! チェチェンめ!』と車面を叩くと、死のような静けさが訪れた。貨車に乗せられたのは強制移住親プーチン勢力はチェチェン民族の裏切り者の子もたちだったのだ。

この小説は、チェチェンを含めたコーカサス等の少数民族の中からは反ロシアの地下水脈が滔々と流れていることを実感させる。一パンはチェチェン語で読を勧めたい。



「民族の問題とペレシヨックで眠れず、侵略によって破壊されたテレビ回線を修理しながらこの映画を放映した。小説は孤児院にいる水」と叫んでいたのだ。

1944年2月、朝6時に広場に集められたチェチェン人はソ連軍に包囲され、貨車に積み込まれた。その数50万人。4分の3が途中で死亡したといわれた。ドイツに協力するナチス地帯を通り、コーカサスに近い駅で停車したとき、プラターリンによって中央アジアに強制移住させられたのだ。スターリン「ヒューッ」という奇妙な声があり、「生気がなくなった貨車の中、破棄された名誉を回復させる身が突然生き返り、格子の中の子供たちの手や眼や口が次々はりつき、入れ替わり立ち代わりお互いに押しつけられていた。その時、武装した兵士が現れた。『騒ぐな! チェチェンめ!』と車面を叩くと、死のような静けさが訪れた。貨車に乗せられたのは強制移住親プーチン勢力はチェチェン民族の裏切り者の子もたちだったのだ。

この小説は、チェチェンを含めたコーカサス等の少数民族の中からは反ロシアの地下水脈が滔々と流れていることを実感させる。一パンはチェチェン語で読を勧めたい。